

「重度者重視」は世界の流れ



タムラプランニング
&田村明孝社長

介護保険財政が破たんの危険性にある中で、介護予防を介護保険制度の中で対応していくべきかどうかについては、かねてから議りしたケアを行うこと

論になつていました。今回、予防給付の一部を総合事業に移行することが盛り込まれましたが、今までの議論の流れを踏まえれば「なるべくしてなった」と

が重度化防止につながる」との意見もありますが、介護保険財政には限りがあります。要支援者や軽度者を重視して、重度者に十分なケアができなくなつてしまふ。最近の北欧の動向

また、国は在宅でのケアを重視する方向性を打ち出していますが、現時点では、24時間サービスなど夜間の在宅生活を支えるケアの整備が十分ではありません。当面は居住系のサービスを増やしていくことが重要だと考

は、その流れに沿つたものと言えるでしょう。